

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 28 年 3 月 24 日 (2016.3.24)

【公開番号】特開 2014-174579 (P2014-174579A)  
 【公開日】平成 26 年 9 月 22 日 (2014.9.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-051  
 【出願番号】特願 2013-43612 (P2013-43612)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

G 0 6 F 3/0482 (2013.01)

G 0 6 Q 10/00 (2012.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/048 6 5 5 B

G 0 6 F 3/048 6 5 4 B

G 0 6 Q 10/00 1 4 0

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 2 月 2 日 (2016.2.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

上記課題を解決するために、本発明は、複数のアプリケーションプログラムのうちの少なくとも 2 つを並行して起動可能な情報処理装置であって、操作入力を受け付ける操作手段を介する主のアプリケーションプログラムの起動指示入力に応じて、当該主のアプリケーションプログラムを起動し、当該主のアプリケーションプログラムに対応する画面を表示手段における表示画面内の第 1 のエリアに表示させる第 1 の制御手段と、前記主のアプリケーションプログラムの実行中に、当該主のアプリケーションプログラムに従属する従のアプリケーションプログラムを前記複数のアプリケーションプログラムから抽出し、抽出した従のアプリケーションプログラムを起動させるための起動ボタンを前記表示画面内の第 2 のエリアに表示させる第 2 の制御手段と、を備える。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のアプリケーションプログラムのうちの少なくとも 2 つを並行して起動可能な情報処理装置であって、

操作入力を受け付ける操作手段を介する主のアプリケーションプログラムの起動指示入力に応じて、当該主のアプリケーションプログラムを起動し、当該主のアプリケーションプログラムに対応する画面を表示手段における表示画面内の第 1 のエリアに表示させる第 1 の制御手段と、

前記主のアプリケーションプログラムの実行中に、当該主のアプリケーションプログラムに従属する従のアプリケーションプログラムを前記複数のアプリケーションプログラムから抽出し、抽出した従のアプリケーションプログラムを起動させるための起動ボタンを

前記表示画面内の第 2 のエリアに表示させる第 2 の制御手段と、  
を備える情報処理装置。

【請求項 2】

前記操作手段を介する前記起動ボタンの操作入力に応じて、前記第 1 のエリアを残したまま、当該起動ボタンに対応する従のアプリケーションプログラムを起動し、当該従のアプリケーションプログラムに対応する画面を前記表示画面内の第 3 のエリアに表示させる第 3 の制御手段を備える請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記従のアプリケーションプログラムは、第 1 の従のアプリケーションプログラムの実行中に、当該第 1 の従のアプリケーションプログラムに従属する第 2 の従のアプリケーションプログラムを含み、

前記第 2 の制御手段は、前記第 1 の従のアプリケーションプログラムの実行中に、前記第 2 の従のアプリケーションプログラムを前記複数のアプリケーションプログラムから抽出し、抽出した第 2 の従のアプリケーションプログラムを起動させるための起動ボタンを前記表示画面内の第 2 のエリアに表示させる請求項 1 又は 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

起動中の主のアプリケーションプログラムを示すタスクボタンを前記表示画面内の第 1 のタスクエリアに表示させ、起動中の従のアプリケーションプログラムを示すタスクボタンを前記表示画面内の第 2 のタスクエリアに表示させる第 4 の制御手段を備える請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記第 4 の制御手段は、起動中のアクティブなアプリケーションプログラムに対応するタスクボタンを、アクティブであることが認識可能な表示形式で表示する請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記第 4 の制御手段は、前記操作手段を介するタスクボタンの操作入力に応じて、当該タスクボタンが主のアプリケーションプログラムに対応する場合に、当該主のアプリケーションプログラムを前記第 1 のプログラム実行エリアに表示し、前記タスクボタンが従のアプリケーションプログラムに対応する場合に、当該従のアプリケーションプログラムに対応する画面を前記第 2 のエリアに表示する請求項 4 又は 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

複数のアプリケーションプログラムのうちの少なくとも 2 つを並行して起動可能な情報処理装置のコンピュータを、

操作入力を受け付ける操作手段を介する主のアプリケーションプログラムの起動指示入力に応じて、当該主のアプリケーションプログラムを起動し、当該主のアプリケーションプログラムに対応する画面を表示手段における表示画面内の第 1 のエリアに表示させる第 1 の制御手段、

前記主のアプリケーションプログラムの実行中に、当該主のアプリケーションプログラムに従属する従のアプリケーションプログラムを前記複数のアプリケーションプログラムから抽出し、抽出した従のアプリケーションプログラムを起動させるための起動ボタンを前記表示画面内の第 2 のエリアに表示させる第 2 の制御手段、

として機能させるための情報処理プログラム。